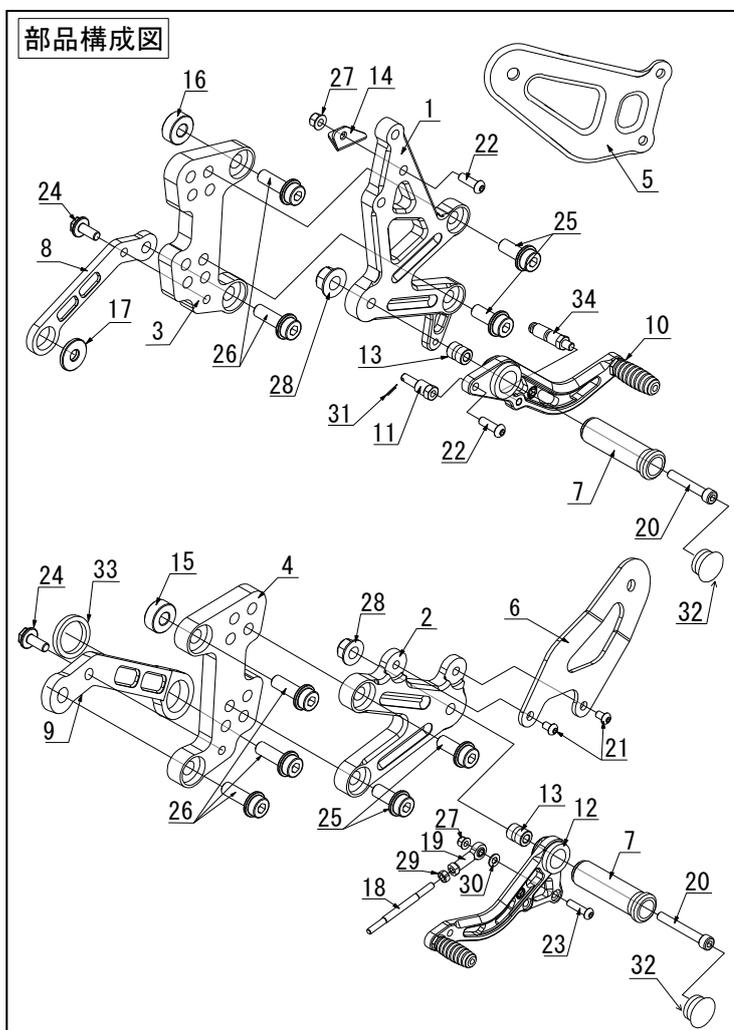


MORIWAKI SWING STEP KIT

ホンダ ‘00 VTR1000 SP-1,2
取扱説明書

△作業される前に必ずお読み下さい

【パーツ一覧】



No	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
1	5001188R	ステッププレート RH	1	¥9,130
2	5001188L	ステッププレート LH	1	¥8,360
3	5010188R	ステップホルダー R	1	¥6,050
4	5010188L	ステップホルダー L	1	¥6,050
5	5003003R	ガードR, ステップ	1	¥4,070
6	5003001L	ガードL, ステップ	1	¥4,620
7	50660-20020-00	ステップバー レーシングミル 90mm	2	¥3,850
8	5004188R	ステー、テールパイプ、RH	1	¥3,190
9	5004188L	ステー、テールパイプ、LH	1	¥3,190
10	5006003B	ブレーキペダル	1	¥10,780
11	50280738	ブレーキマスターピン	1	¥1,672
12	5006002C	チェンジペダル	1	¥10,780
13	00131620	ベアリングカラー	2	¥814
14	00090014	ステー、ストップスイッチΦ14	1	¥825
15	A2008060	カラー Φ8.2×Φ20×L6	1	¥275
16	A2008075	カラー Φ8.2×Φ20×L7.5	1	¥275
17	A2508030	カラー Φ8.2×Φ25×L3	1	¥297
18	0024S090	スタッドホルト M6×M6L×L90	1	¥1,650
19	00JAFL06	ピロポールメスM6L	1	¥2,750
20	CB08050U	キャップホルト8×50	2	¥138
21	BB06010U	ボタンキャップホルト6X10	2	¥55
22	BB06020U	ボタンキャップホルト6X20	2	¥77
23	BB06025U	ボタンキャップホルト6X25	1	¥77
24	FB06015U	フランジ六角ホルト6×15	2	¥77
25	FC08020U	フランジキャップホルト 8×20	4	¥132
26	FC08025U	フランジキャップホルト 8×25	5	¥132
27	FU060000	フランジロックナット 6mm	2	¥110
28	FU080000	フランジロックナット 8mm	2	¥110
29	NT06000L	ナット6mmL	1	¥55
30	HW06000U	ワッシャー 6mm	1	¥28
31	WP20120U	割りピン 2×12	1	¥33
32	05150001	ステップバーエンドキャップ	2	¥440
33	A2517030	カラー Φ17×Φ25×L3	1	¥440
34	50091872	スプリングフックピンペダル	1	¥979

【製品名】ホンダ '00 VTR1000 SP-1, 2 スイングステップキット (Parts. No 05060-20172-01)

【仕様】	《適応車種》	車種名 SC45
	《マフラー》	スタンダード、モリワキ製マフラー
	《ポジション》	23 [mm]アップ、 0 [mm]バック 24.5 [mm]アップ、 13 [mm]バック 35 [mm]アップ、 2 [mm]バック 36.5 [mm]アップ、 15 [mm]バック 40 [mm]アップ、 6 [mm]バック 52 [mm]アップ、 8 [mm]バック
	《その他》	このキットは、 正チェンジ仕様 です。 タンデムステップ使用可能 サイドスタンドで取付け可能

*逆チェンジには、逆チェンキットSP-1 が必要です。
逆チェンキットSP-1 価格 ¥7370円(税込)
キットNo. 02470-20172-00

⚠ 注意事項

- ① 作業はエンジンが十分冷めてから行って下さい。エンジンやマフラーに触れて火傷をする可能性があります。
- ② 作業する時は、けが防止のため、軍手を着用して下さい。
- ③ エンジンを運転する場合には、必ず換気の良い場所で行って下さい。
- ④ ステップ取付け時には、プレートの脱落、マスターシリンダーの緩みなどのトラブルが発生しないように各部の締め付けを十分確認して下さい。特にプレーキ周りの取付け不良は、大事故を引き起こす可能性があります。
- ⑤ 装着後、ステップが各部と干渉していないか必ず確認して下さい。
- ⑥ 本製品は出荷時に仮締めしてある部品がありますが、取付け時には、必ず本締めして下さい。
- ⑦ 走行中の振動により、ボルト類が緩むことがありますので、定期的に増し締めをして下さい。
特に転倒時には緩みやすくなりますので必ず点検をして下さい。
- ⑧ 本製品は、基本的にスタンダード車両を対象としています。取付け車両にマフラー、スイングアーム、フレーム等の改造箇所がありますと装着できない場合があります。
- ⑨ 不正な取付けによるステップ破損等の返品は、お受けしておりませんのでご了承下さい
- ⑩ 転倒歴のある車両では、フレームのステッププレート取付け部分が曲がり、取り付かないケースがありますのでご注意ください。

【準備物】

- 〈工具〉 ヘキサゴンレンチ 4mm、5mm、6mm 各1本
 スパナ 8mm、12mm 各1本
 スパナ 10mm 2本
 スナップリングプライヤー軸用、スプリングプラー、トルクレンチ、ラジオペンチ
- 〈その他〉 軍手、ネジ止め剤、グリス、ウエス

【締め付けトルク】

標準締め付けトルク

ネジ径	N-m	kgf-m	lbf-ft
M6 ボルト、ナット	10	1.0	7
M8 ボルト、ナット	22	2.2	16

【作業工程】

《1. ポジションを決定する。》

ポジションを決定します。

それぞれのポジションにおいて使用するホルダープレート
の取付け穴は右図のようになります。(図1)

取付け穴	アップ(mm)	バック(mm)
1U 1L	2 3	0
2U 2L	2 4. 5	1 3
3U 3L	3 5	2
4U 4L	3 6. 5	1 5
1U 2L	4 0	6
3U 4L	5 2	8

この図は、チェンジ側です。

《2. モリワキステップの取付け》

右側ステップ

- ① 流用するSTD. パーツをスイングステップに付け替えます。(右図参照 図2)
(マスターシリンダー、ボルト6×25、ストップスイッチ、スイッチスプリング、リターンズスプリング、マフラー取付け用のラバー、カラー、ワッシャー)
- ② 車体にステップを取り付ける。
- ③ ストップランプスイッチを調整する。
(ペダルを作動させてストップランプが付くか確かめる。)
- ④ 各部が干渉していないかチェックする。
ボルト、ナットの締め忘れが無いかチェックする。

⚠注意 各部に、干渉や締め忘れが、無いか充分にご注意下さい。

マフラー取付け位置について

ノーマルステップとは、マフラー取付け位置が変わります。ご注意ください。(右図参照 図3)

ステップ裏側からの図

カラー及びワッシャーは、STD. とは、位置が逆になります。ご注意ください。

ステップ表側からの図

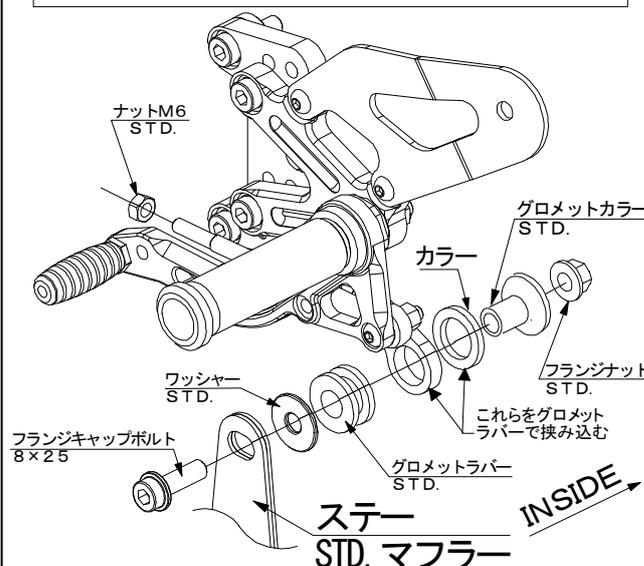
マフラステー取付け位置は、外側になります。ご注意ください。

左側ステップ

- ① 流用するSTD. パーツをスイングステップに付け替えます。(右図参照)
(ナットM6、マフラー取付け用のラバー、カラー、ワッシャー)
注意：カラーとステップ側のステーをグロメットラバーで挟み込みます。
- ② 車体にステップを取り付ける。
- ③ チェンジロッドの長さを調節し、ペダルのポジション合わせをする。
チェンジロッドの3ヶ所のネジ部は、ネジのかかりが6mm以上(ネジ込み量が6回転以上)になる様にして下さい。
- ④ 各部が干渉していないかチェックする。
ボルト、ナットの締め忘れが無いかチェックする。

⚠注意 各部に、干渉や締め忘れが、無いか充分にご注意下さい

STDマフラー取付け位置



カラー及びワッシャーは、STD. とは、位置が逆になります。ご注意ください。

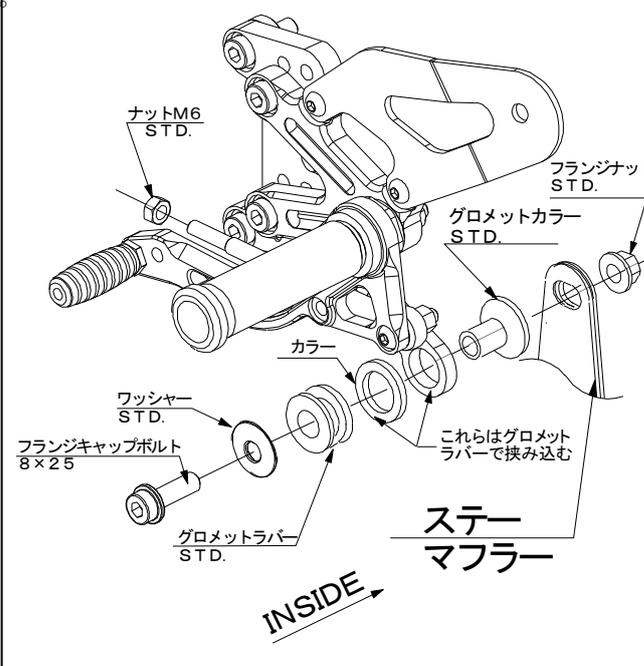
マフラーステー取付け位置は、外側になります。ご注意ください。

マフラー取付け位置について

ノーマルステップとは、マフラー取付け位置が変わります。ご注意ください。(右図参照)

また、モリワキ製フルエキゾーストマフラーを取り付ける場合には、カラーの取付け位置が変わりますのでご注意ください。

モリワキフルエキゾースト取付け位置

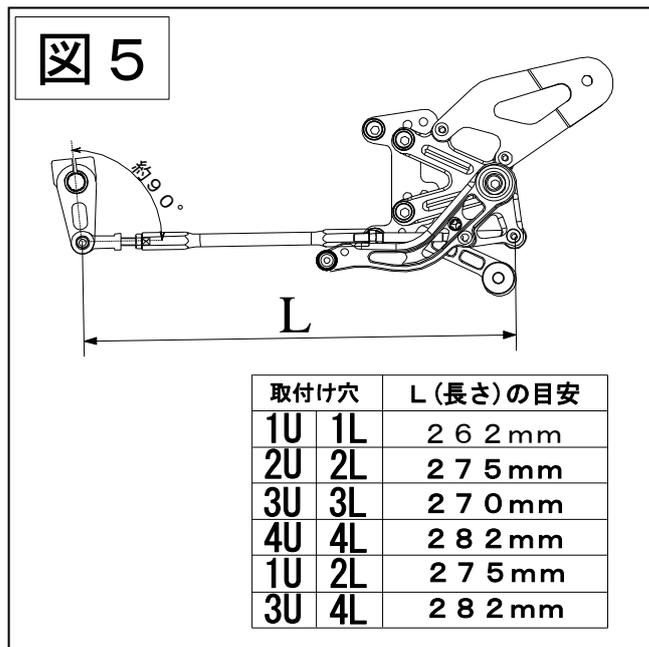


チェンジロッドの調整

チェンジロッドをねじ込み、チェンジペダルの高さを調整します。ピロボールへのねじ込み量が足りない、あるいは多すぎて好みの高さを得られない場合には、チェンジアームの角度を変えて、再度チェンジロッド長さを調整して下さい。

警告 タイロッドボルトとチェンジロッド、両側ピロボールとのねじ込み量をそれぞれ最低6mm（6回転）以上確保して下さい。6mm以下になるとネジ山を損傷し、チェンジロッドが外れる恐れがあり大変危険です

注意 チェンジロッド Assy 両端のピロボールを固定する際、ピロボールの動きを妨げない位置に固定して下さい。



《3. 確認》

3. 1 試走前の確認

- ① 干渉している箇所はないか。（特に可動部）
- ② 可動部がスムーズに動くか。
- ③ 各ボルト、ナット類の締め忘れがないか。
- ④ リヤブレーキが正常に効くか。
- ⑤ ストップスイッチが正しく点灯するか。

3. 2 走行後の確認

- ① 各速へスムーズにシフトできるか。
- ② 各ボルト、ナット類の緩みがないか。

【メンテナンスについて】

ベアリング、ピロボール部の円滑な動きを妨げないように、潤滑には十分気を付けて下さい。振動によって、ボルト、ナット類が緩むことがありますので、定期的にし締めをして下さい。特に転倒時には緩みがないか、点検をして下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

(株) モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

Home Page <http://www.moriwaki.co.jp>